

リニューアル工事中の いわみざわ公園 **バラ園** 完成後の見どころ 第1回

いわみざわ公園バラ園の完成後の見どころをシリーズで紹介していきます。

整形式ローズガーデン



今回、ご紹介するのは、バラ園の中心部に位置する「整形式ローズガーデン」。渦巻き状の円形が特徴の花壇で、バラ園のメインガーデンになります。ここでは、中輪咲きから大輪咲きのバラ 160 品種 1,015 株を色の変化を楽しめるよう植栽します。アーチやタワーの部分には、つるバラ 23 品種 30 株を植栽し、立体感を演出する計画です。

また、花壇には、バラを囲うように低木のクサツゲや、減農薬による害虫予防に効果が期待できるハーブを植栽し、環境に配慮した、バラの映える花壇づくりを目指します。

現在のバラ園は、リニューアル工事中・・・



現在、再整備中のバラ園では、来年の開花に向けて、つぼみを摘み取っていますので、よく目にする木立性のバラは見ることはできませんが、半つる状のバラやハマナスは鑑賞できます。

なお、閉園しないで工事をしているため、一部では立ち入りが制限されることもありますが、植栽やつぼみを摘み取る作業状況なども含めて、バラ園が変わっていく様子を見守っていただきたいと思います。

問合先 市公園緑地環境課

いわみざわ公園のホームページでは、バラ園の再整備の様子をブログで紹介しています。

